

Apple Pay利用規約

| 旧   | 新   |
|---|---|
| <p>第8条（本サービスの利用）</p> <p>1. 利用者は、原則、次の各号の加盟店において、本サービスを利用することができます。Apple Payを利用できる店舗として、Apple社所定のサービスマークが表示されている店舗であったとしても、次の各号の加盟店でない限り、本サービスを利用することはできません。</p> <p>(1) QUICPay加盟店（QUICPayプラス加盟店を除く。）</p> <p>(2) QUICPayプラス加盟店</p> <p>(3) インターネット等による非対面取引を行うカードの加盟店のうち、Apple Payを利用できる加盟店（ただし、一部の加盟店において本サービスを利用できない場合があります。）</p> <p>2. 前項にかかわらず、利用者が使用する対応デバイスの種類によっては、前項の加盟店の一部において本サービスを利用することができません。</p> <p>3. 利用者は、カード会員規約の定めにかかわらず、加盟店の店頭における取引であるか、インターネット等による非対面取引であるかを問わず、Apple社所定の本人認証手続きを行うことにより、本サービスを利用することができます。ただし、加盟店によっては、カード会員規約に基づき、署名又はカードの暗証番号の入力を求められる場合があります。</p> <p>4. 前項にかかわらず、当社が特に認めた場合には、利用者が加盟店と事前に合意することにより、当該加盟店に対して継続的に発生する債務について、都度対応デバイスでの認証を行うことなく、本サービスにより決済することができる場合があります。</p> <p>5. 利用者が、本条に基づき加盟店において、対応デバイスを使用して本サービスを利用した場合、利用者はカードによりショッピング利用したものとみなされ、カードの本会員は、カードのその他のカード利用代金と併せて、カード会員規約に基づき、当社に対して支払いを行うものとします。</p> <p>6. 利用者は、カード会員規約の定めに基づき、ショッピング利用の制限が課される場合、本サービスの利用もできません。</p> | <p>第8条（本サービスの利用）</p> <p>1. 利用者は、原則、次の各号の加盟店において、本サービスを利用することができます。Apple Payを利用できる店舗として、Apple社所定のサービスマークが表示されている店舗であったとしても、次の各号の加盟店でない限り、本サービスを利用することはできません。</p> <p>(1) QUICPay加盟店（QUICPayプラス加盟店を除く。）</p> <p>(2) QUICPayプラス加盟店</p> <p>(3) <u>対面取引または</u>インターネット等による非対面取引を行うカードの加盟店のうち、Apple Payを利用できる加盟店（ただし、一部の加盟店において本サービスを利用できない場合があります。）</p> <p>2. 前項にかかわらず、利用者が使用する対応デバイスの種類によっては、前項の加盟店の一部において本サービスを利用することができません。</p> <p>3. 利用者は、カード会員規約の定めにかかわらず、加盟店の店頭における取引であるか、インターネット等による非対面取引であるかを問わず、Apple社所定の本人認証手続きを行うことにより、本サービスを利用することができます。ただし、加盟店によっては、カード会員規約に基づき、署名又はカードの暗証番号の入力を求められる場合があります。</p> <p>4. 前項にかかわらず、当社が特に認めた場合には、<u>利用者は都度対応デバイスでの認証を行うことなく、本サービスにより決済することができる場合があります。</u></p> <p>5. 利用者が、本条に基づき加盟店において、対応デバイスを使用して本サービスを利用した場合、利用者はカードによりショッピング利用したものとみなされ、カードの本会員は、カードのその他のカード利用代金と併せて、カード会員規約に基づき、当社に対して支払いを行うものとします。</p> <p>6. 利用者は、カード会員規約の定めに基づき、ショッピング利用の制限が課される場合、本サービスの利用もできません。</p> |
| <p>第10条（対応デバイスの紛失等）</p> <p>1. 対応デバイスの紛失、盗難等により、他人に本サービスを利用された場合には、カード会員規約の定めにかかわらず、その利用代金は本会員の負担とします。</p> <p>2. 利用者は対応デバイスの紛失、盗難に気付いた場合には、直ちに、当社に対する届出を行うと共に、Apple社所定の方法により、Apple payの機能停止措置を行うものとします。</p>  | <p>第10条（対応デバイスの紛失等）</p> <p>1. 対応デバイスの紛失、盗難等により、他人に本サービスを利用された場合には、カード会員規約の定めにかかわらず、その利用代金は本会員の負担とします。</p> <p>2. 利用者は対応デバイスの紛失、盗難に気付いた場合には、直ちに、当社に対する届出を行うと共に、Apple社所定の方法により、Apple Payの機能停止措置を行うものとします。</p>  |
| <p>以上</p> <p>2021年10月1日</p>   | <p>以上</p> <p><u>2023年1月19日</u></p>  |